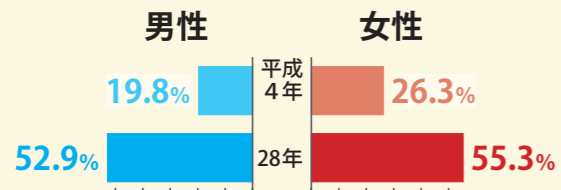


データで見る意識の変化

女性が職業を持つことに対する意識の変化

「子どもができて、女性がずっと職業を続ける方がよい」と回答した人の割合

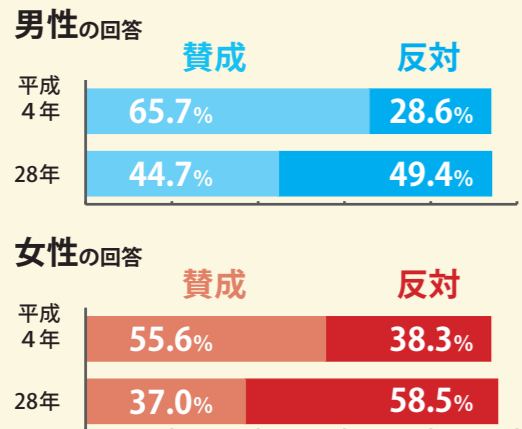


内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」より一部抜粋

女性の社会進出に対する意識は時代とともに変わっています。現在では、結婚・出産後も継続して働きたいと考える女性が増えています。

こうした中、子育てと仕事の両立を支援する制度として、育児休業制度などの法律が整備され、男女共に育児休業を取得する機会が保障されました。しかし、育児休業の取得は女性が83.2%、男性が5.1%となっており※、男女差が見られます。「制度の整備」と並行して男女共に育児に携われる「環境の整備」も考えていくことが大切です。※厚生労働省「平成29年度雇用均等基本調査」

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に関する意識の変化



内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」より一部抜粋
※賛成は「賛成」「どちらかといえば賛成」の合計、反対は「反対」「どちらかといえば反対」の合計

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という性別による役割分担意識は近年、男女ともに低くなっています。現代の女性は仕事と家庭の両立志向が強い傾向にあります。頑張りすぎると肉体的・精神的に大きな負担が生じます。家族が無理なく家事を分担する「共家事」という考え方もあります。自分の家庭に合った家事分担を一度話し合うことが大切です。（「共家事」については広報つるが3月号でも取り上げています。ぜひご覧ください）

「これまでの活動で感じたことを教えてください。」
 籠 男女共同参画社会というのは誰もが幸せになる社会でないといけません。皆が自立して、協力する、そんな最高に幸せな社会をこれから体験したいですね。
 野波 若い人、特に女性に伝えたい

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に関する意識の変化
 森下 私は仕事を通して人とのつながりがとても大事だと思います。森田 人が集まって話すことはとても大事なことです。人は、会うことでお互いの信頼関係を

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に関する意識の変化
 野波 いろいろ職業に女性が就くようになりまして。例えば、車掌とか運転手とか。逆もあって、今は男性の看護師もいます。昔は産婦人科に男性がいるのを見かけなかったけど、今はよく見かけます。社会全体で垣根が取れてきたと感じています。
 籠 20、30年前、学校の出席簿などは男子が先、女子が後になっていました。全国的に男女混合の名簿にしようという運動があった、今は男女混合になっています。
 森下 私が働いていたときは、小さい子どもを保育園に預けることができませんでした。産休後、仕事に復帰するときは、お姑さんに子どもをお願いしました。今はいろんなところで預けられるから、女性も働きやすくなったと感じています。
 籠 今は0歳から預かってくれる保育園もありますね。
 野波 男女共同参画室ができた当時（平成12年頃）は、男の人がスパーで買い物かごを持って買い物高め維持してきたと思います。今は、その「会う」ことが省略されるようになってきたのではないのでしょうか。
 昨今は人間関係にまで時間の節約が及んでいるように思えます。相手に対する優しさは、時間をかけなければ生まれません。男性、女性を問わず、両性が対等に協力する未来のより良いあり方を目指して社会に参画することが男女共同参画社会だと思います。

「男女共同参画をもっと知りたい方へ」
 ■男女共同参画講座を開催
 男女共同参画に取り組むきっかけとなる講座などを開催しています。開催は広報つるがやホームページなどお知らせします。ぜひご参加ください。
 ■男女共同参画関連の図書・DVDの貸出し
 男女共同参画センター（南公民館3階）では男女共同参画に関する図書・DVDを無料で貸し出ししています。



事務局長（福井県退職公務員連盟敦賀支部所属） 理事（ソフィアつるがの会会長） 副会長（ソフィアつるがの会所属） 会長（つるがまちづくり会の会長）
 事務局長（福井県退職公務員連盟敦賀支部所属） 理事（ソフィアつるがの会会長） 副会長（ソフィアつるがの会所属） 会長（つるがまちづくり会の会長）
 つじおか たける 森下 好子さん 野波 比瑛子さん 森田 勝子さん
 会員（福井県民生協同組合所属） 事務局長（福井県退職公務員連盟敦賀支部所属） 理事（ソフィアつるがの会会長） 副会長（ソフィアつるがの会所属） 会長（つるがまちづくり会の会長）
 つじおか たける 森下 好子さん 野波 比瑛子さん 森田 勝子さん

男性も女性も意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会の実現を推進する男女共同参画社会基本法（平成11年）が施行されて、今年で20年を迎えます。20年の節目に、「つるが男女共同参画ネットワーク」の皆さんに、男女共同参画に関して今と昔で変わったことなどを話し合ってもらいました。

つるが男女共同参画ネットワーク

平成5年に前身となる組織が発足。男女共同参画社会の実現を目指して、誰もが暮らしやすい豊かな社会を築くために、啓発活動や人材育成などに取り組んでいます。市民活動団体や事業所など13団体と個人会員で構成されています。

「長く男女共同参画に携ってきた中で、活動を始めた頃と現在で家庭の中や社会風潮で変化してきたことはありますか。」
 野波 いろいろ職業に女性が就くようになりまして。例えば、車掌とか運転手とか。逆もあって、今は男性の看護師もいます。昔は産婦人科に男性がいるのを見かけなかったけど、今はよく見かけます。社会全体で垣根が取れてきたと感じています。
 籠 20、30年前、学校の出席簿などは男子が先、女子が後になっていました。全国的に男女混合の名簿にしようという運動があった、今は男女混合になっています。
 森下 私が働いていたときは、小さい子どもを保育園に預けることができませんでした。産休後、仕事に復帰するときは、お姑さんに子どもをお願いしました。今はいろんなところで預けられるから、女性も働きやすくなったと感じています。
 籠 今は0歳から預かってくれる保育園もありますね。
 野波 男女共同参画室ができた当時（平成12年頃）は、男の人がスパーで買い物かごを持って買い物

「男女共同参画をもっと知りたい方へ」
 ■男女共同参画講座を開催
 男女共同参画に取り組むきっかけとなる講座などを開催しています。開催は広報つるがやホームページなどお知らせします。ぜひご参加ください。
 ■男女共同参画関連の図書・DVDの貸出し
 男女共同参画センター（南公民館3階）では男女共同参画に関する図書・DVDを無料で貸し出ししています。

「長く男女共同参画に携ってきた中で、活動を始めた頃と現在で家庭の中や社会風潮で変化してきたことはありますか。」
 野波 いろいろ職業に女性が就くようになりまして。例えば、車掌とか運転手とか。逆もあって、今は男性の看護師もいます。昔は産婦人科に男性がいるのを見かけなかったけど、今はよく見かけます。社会全体で垣根が取れてきたと感じています。
 籠 20、30年前、学校の出席簿などは男子が先、女子が後になっていました。全国的に男女混合の名簿にしようという運動があった、今は男女混合になっています。
 森下 私が働いていたときは、小さい子どもを保育園に預けることができませんでした。産休後、仕事に復帰するときは、お姑さんに子どもをお願いしました。今はいろんなところで預けられるから、女性も働きやすくなったと感じています。
 籠 今は0歳から預かってくれる保育園もありますね。
 野波 男女共同参画室ができた当時（平成12年頃）は、男の人がスパーで買い物かごを持って買い物

「男女共同参画をもっと知りたい方へ」
 ■男女共同参画講座を開催
 男女共同参画に取り組むきっかけとなる講座などを開催しています。開催は広報つるがやホームページなどお知らせします。ぜひご参加ください。
 ■男女共同参画関連の図書・DVDの貸出し
 男女共同参画センター（南公民館3階）では男女共同参画に関する図書・DVDを無料で貸し出ししています。